

29年度前期技能検定



受検案内

技能検定は、「働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度」です。

技能検定の合格者には、都道府県知事または日本プラントメンテナンス協会（電気系保全と機械系保全）の合格証書が交付され、技能士と称することができます。

旋盤

機械科と電子機械科の生徒が対象



化学分析

工業化学科の生徒が対象

試薬・標準溶液の調製、定性分析、重量分析、容量分析、機器分析などに関する技能・知識と、併せて、化学分析法、化学一般、安全衛生に関する知識も含まれます

電気系保全

特に科の限定なし

日本プラントメンテナンス協会の主管で実施される。

鋳造

機械科の生徒が対象



機械検査

基本的には、機械科と電子機械科の生徒が対象



機械系保全

特に科の限定なし

日本プラントメンテナンス協会の主管で実施される。



受検にあたっては、それぞれ担任の先生や、専門科の先生によく相談して下さい。実技対策の補習に参加し、かつ、学科対策は自分で問題集などを活用して、過去問等を勉強しなければなりません。

運動部に所属している場合には、大会日程等をよく考慮し、顧問の先生とも相談をしてください。

一度収めた受験料は、受検日に支障が生じた場合にも返却されません。

技能検定合格で、ジュニアマイスター加点12点または7点（機械系保全と電気系保全）となります。但し、同一職種の上級に合格の場合には重ねての加点はありません。
また、同一職種で異なる作業に合格した場合にも単純な加算とはなりませんので、注意して下さい。

詳細問合先
資格検定指導室 白崎

岡山県立倉敷工業高等学校